

2021年8月30日

各位

会社名 北海道糖業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 嶋田 一郎  
問合せ先 総務人事部長 南保 正広  
(TEL. 011-221-1126 (代))

### 砂糖（てん菜糖）の効率的生産体制の構築について

北海道糖業株式会社（本社：札幌市中央区、代表取締役社長：嶋田一郎、以下「当社」といいます。）は、北海道のてん菜を原料とした砂糖（てん菜糖）の当社生産拠点である本別製糖所（北海道中川郡本別町勇足）における砂糖生産を終了し、当社北見製糖所等への生産集約を行うとともに日本甜菜製糖株式会社（本社：東京都港区、取締役社長：恵本 司、以下「日甜」といいます。）芽室製糖所への生産委託を骨子とする砂糖の「効率的生産体制の構築」について基本方針を決定いたしましたのでお知らせいたします。

#### 1. 背景・目的

当社は、現在北海道に3つの生産拠点（北見製糖所、道南製糖所、本別製糖所）を保有し、1968年の設立以来半世紀以上にわたり、国内産糖製造事業者として北海道畑作農業における基幹作物であるてん菜生産の維持・安定の一助となるよう、砂糖製造コスト削減を含む経営努力を継続してまいりました。

しかしながら、国内の砂糖需要減少など事業環境の急速な変化や、生産設備の老朽化には抗しがたく、苦渋の決断として、当社の生産拠点を統合することなどにより砂糖生産体制の効率化を図ることといたしました。これにより、北海道産てん菜糖事業の振興を目指しながら、引き続いててん菜生産者の皆さまをはじめ地域社会との共生も図ることができるものと考えております。

#### 2. 具体的内容

- (1) 当社の本別製糖所での砂糖生産は、2023年3月をもって終了します。
- (2) 現在、本別製糖所に集出荷されている原料てん菜の買入は引き続き、当社で行う方向で関係者との協議を進めてまいります。
- (3) 本別製糖所での耕作指導・原料てん菜受入・倉庫管理（製品出庫）等は、今後も継続してまいります。
- (4) 本別製糖所で生産する砂糖および副産物は、2023年10月からの原料てん菜受入後、当社北見製糖所に集約するとともに、一部については、当社親会社のDM三井製糖ホールディングス株式会社（以下「DM三井製糖HD」といいます。）と資本業務提携関係にある日甜の芽室製糖所に生産委託する方向で関係者との協議を進めてまいります。
- (5) 本別製糖所の生産終了に伴い、砂糖生産工程に関わる当社従業員は、当社の他事業所への配置転換等を進め雇用を継続する予定です。

なお、DM三井製糖HDからも本日付で「ビート糖の効率的生産体制に関する基本合意について」との関連資料が発表されておりますので、そちらもご参照願います。

関係各所の皆さまには何卒ご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上